

令和2年度

研究助成募集要項

公益財団法人 日比科学技術振興財団

1. 趣 旨

公益財団法人日比科学技術振興財団（以下、「当財団」という。）は、地域住民の生活環境の充実と生活水準の向上を目指して、生活環境のための科学技術の振興と地域産業の発展に寄与するため設立したものであり、愛知県下において、生活環境のための科学技術に関する研究開発及び普及啓発をすすめる団体等に対して助成を行い、前途ある研究者により良い環境を提供したいと願うものである。

2. 応募者の資格

- (1) 愛知県下において教育機関、研究所等に所属して、上記の分野の研究を行っている者で、その機関の長の推薦を受けた者
- (2) 愛知県下において生活環境のための科学技術に関する試験、研究等を育成、啓発する団体

3. 研究課題と助成金額

- (1) 一般研究課題
 - 生活環境のための科学に関する研究 —1件当たり 100 万円または 200 万円のいずれかとする。
- (2) 特別研究課題
 - 住居（室内）環境に関する研究 —
 - 都市環境に関する研究 —1件当たり 300 万円とする。

4. 応募方法

- (1) Microsoft Word にて作成された機関の長の推薦ある以下の研究開発助成申請書を機関ごとにまとめて当財団事務局に 3月16日（月）必着で提出するものとする。
 - ・紙媒体・・・A4版にて印刷（両面印刷不可）の上、申請者および機関の長の押印
 - ・および電子媒体・・・PDFではなくMicrosoft Word等の文字データをCD等にて
- (2) 研究費用見込みは具体的に記入のこと。
 - ア．一台の機械で研究費の殆どを費やす場合或いはパソコン等汎用的な機械購入は認められない場合もあるので注意のこと。
 - イ．国際学会出席等旅費が多額になる場合は、出席が研究に不可欠である旨説明が必要。
- (3) 広く研究者の方に助成のため、過去の助成者については、選考の対象外とする。

5. 選考方法

当財団が委嘱した選考委員で構成する選考委員会において選考し、理事会によって決定する。

6. 研究助成金の交付等

- (1) 研究助成金の交付の決定は、4月下旬 までに通知する。
- (2) 助成金交付式を 5月19日(火) 16:45~17:45 名古屋観光ホテルにて行う。
- (3) 研究助成金の交付決定通知を受けた者は、請書及び研究助成金請求書を提出して、助成金の交付を受けるものとする。

7. 研究助成金の使途

交付を受けた助成金は、申請書に記載した研究計画に使用し、他の目的に使用してはならない。申請書の費用明細と実際の購入内容が大きく変わる場合(概ね総額の1割程度)、財団宛に使途変更伺い書を提出し、選考委員長の承認を得るものとする。

8. 研究助成金の購入等期間

交付を受けた助成金の購入等の期間は交付式開催日より、翌年5月31日までとし、期間外の支出は認めない。(4月から翌年3月の事業年度ではないので注意)

9. 研究の成果発表

この研究助成金による研究の成果を学界等に発表するときは、当財団の助成を受けて実施した旨を表示することとする。

10. 研究成果の報告

本研究助成金で行った試験研究等の成果については、当財団に報告するものとする。
尚、令和2年度助成による研究成果報告期限は令和3年5月31日とする。

以上